

2005年8月11日

各位

会社名 株式会社 トップカルチャー
代表者名 代表取締役社長 清水 秀雄
(コード番号7640・東証 第1部)
問合せ先 執行役員総務部長 保科 正人
T E L 025-232-0008
<http://www.topculture.co.jp>

新規 FC 加盟に関する契約締結のお知らせ - TSUTAYA BOOK NETWORK へ加盟 -

当社は、書籍販売における利益率向上を目的として、カルチャ・コンビニエンス・クラブ株式会社(以下、CCC という)の運営する書籍販売のフランチャイズ・システムである「TSUTAYA BOOK NETWORK(TBN)」に加盟いたします。

(1) 加盟の経緯

当社は創業以来、書籍や文具販売、映像・音楽ソフトの販売とレンタルなどの日常的なエンターテインメント素材を複合的に提供するマルチ・パッケージ・ストアを郊外エリアで展開しています。取扱商品別の販売金額では、書籍が全体の40%近くを占め、年間販売金額は80億円に達しております。これまで、この書籍販売については、創業時からCCCのFCとしてではなく独自に仕入から販売までを行ってまいりました。

一方、CCCの直営店・FC店合計1,155店舗のうち、店舗内に書籍・雑誌売場を有しかつTBNに加盟している店舗数は348店、その書籍販売金額は約400億円にとどまっております。しかしながら、これ以外に、当社のように、独自に書籍販売を行い、音楽・映像ソフトの販売とレンタルのみをFCとして展開する加盟店舗が多数存在します。

CCCは「次世代TSUTAYA3000店舗構想」において、書籍の販売強化を重要課題としております。書籍販売にノウハウを持ち、大きな販売金額を持つ書店系FC加盟店舗にTBNへの参加を促し、その販売ノウハウの結集とスケールメリットを活かして、TBNのチェーンバリューを最大化することを目標としています。こうした取り組みにより、以下のようなメリットが期待されます。

- ・ 出版社や書籍取次大手に対する交渉力の強化が期待される
- ・ CCCグループ全体での大規模な書籍プロモーションや、音楽や映像ソフトと連携したプロモーションなどの取り組みが可能となる

当社は、創業以来書籍販売ビジネスの利益率向上を命題として取り組んでまいりましたが、今般、上記取り組みに賛同し、TBNへの加盟を決定いたしました。

(2) 今後の見通し

当社は、2005年10月1日付でTBNに加盟する予定であります。従いまして、現在進行年度である2005年10月期の通期業績予想への影響は軽微であり、本格的な業績への寄与は次期以降になるものと見込んでおります。

当社はまた、本日付で、当社中期目標である80店舗体制の実現に向け、CCCと業務・資本提携を締結いたしました。これにより、当社の店舗展開が大きく前進いたします。

同時に、この提携を通じて当社は、CCCが掲げる「次世代TSUTAYA 3000店構想」のなかで大きな位置を占める郊外ロードサイド型MPSのビジネスモデルの構築と店舗網の拡大に、店舗運営事業における中核企業として尽力してまいります。

今般のTBN加盟は、当社の利益率向上とともに、今後のTSUTAYAグループのチェーンバリュー向上に資することを目的に、業務・資本提携の一環として行うものであります。

以 上

本件お問合せ先：

株式会社トップカルチャー

カルチャア・コンビニエンス・クラブ株式会社

総務部 保科 025(232)0008

社長室 西田 03(5424)1937